

平成22年2月19日

環境局 環境經濟部 環境産業政策室

担当課長：柴田俊雄、担当係長：肥塚秀夫

TEL：582-2630

**北九州PCB廃棄物処理施設第1期施設粗解体室での洗浄液の漏洩について
PCB等の施設外への漏洩及び作業員への影響はなし（速報）**

平成22年2月19日午前7時11分頃、日本環境安全事業株式会社北九州事業所(若松区響町)の北九州PCB廃棄物処理施設第1期施設にある粗解体室内の循環ステーションにおいて、PCB油を抜き取った後のトランスを洗浄した液(PCB濃度は現在測定中)が約150リットル漏洩しましたが、セイフティネットである施設内のオイルパン(約4×3メートル)に留まり、直ちに回収したとの報告がありましたので、お知らせします。

これによるPCB等の施設外への漏洩はありません。また、当該エリアには作業員はいませんでした。

なお、原因については現在調査中です。

(別添)

- ・ 第1期施設(1階)平面図
- ・ 施設における環境・安全対策

【日本環境安全事業株式会社側の問い合わせ先】

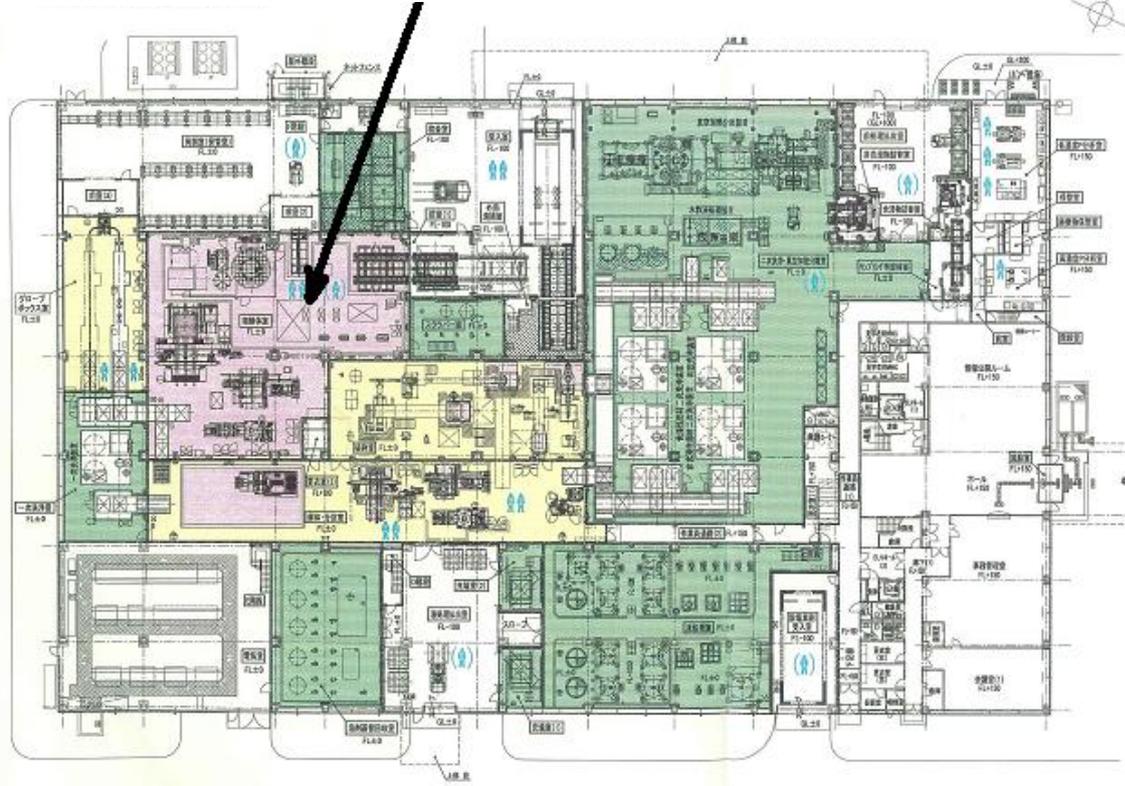
日本環境安全事業株式会社北九州事業所

所長：千葉高生、総務課長：田野洋

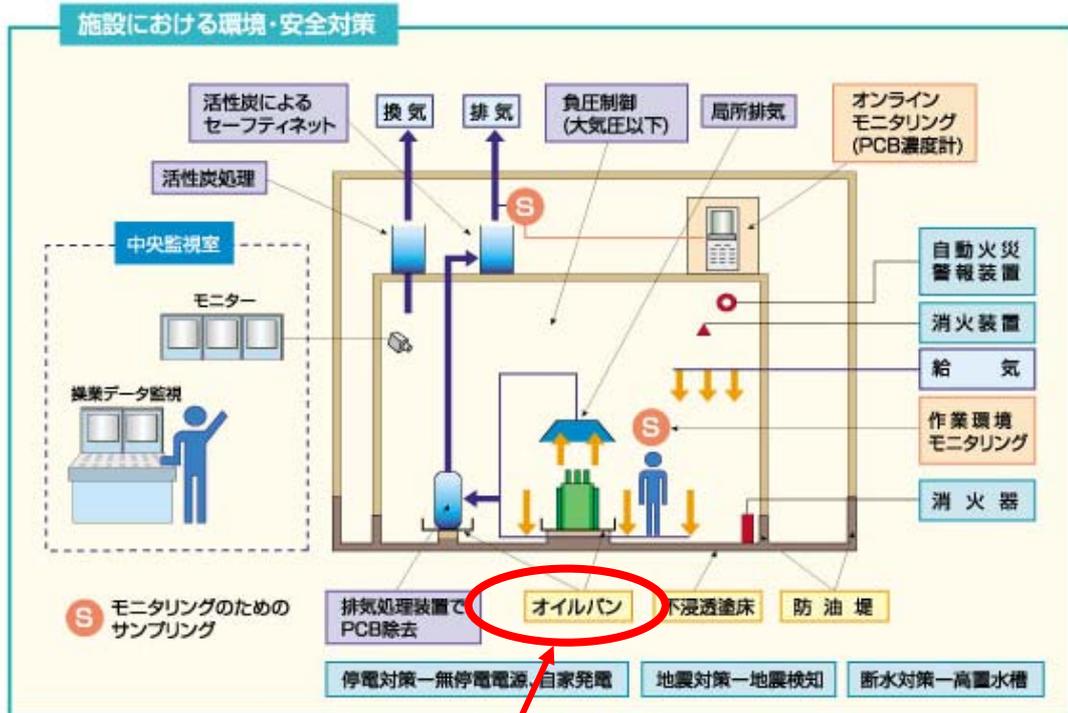
電話：093-752-1113

< 第1期施設 (1階) 平面図 >

粗解体室内の循環ステーション



< 施設における環境・安全対策 >



ここに洗浄液が漏洩